

おう吐物の処理方法



準備するもの

- 0.1%次亜塩素酸ナトリウム液
- 使い捨て手袋（2枚）、マスク、エプロン、シューズカバー
- ペーパータオル
- ごみ袋（2枚）とバケツ
- 水ぶき用のバケツ、ぞうきん

すぐに使えるように
必要なものは
そろえておきましょう

ごみ袋は、バケツに2枚重ねて
用意しておくといやすいです



おう吐物の処理手順

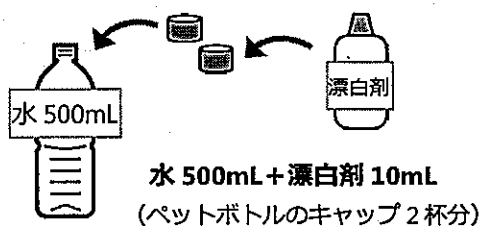
- ① 使い捨ての手袋（二重）、マスク、エプロン、シューズカバーを着け、
部屋の換気をする
- ② おう吐物をペーパータオルなどで広めに覆い、外から内へ静かにふき取る
- ③ ペーパータオルと外側の手袋をごみ袋（重ねた内側の袋）へ入れ、
0.1%次亜塩素酸ナトリウム液を入れて浸し、袋の口を閉める
- ④ ふき取った場所にペーパータオルなどをかぶせて
0.1%次亜塩素酸ナトリウム液を浸し、10分以上そのままにして消毒する
- ⑤ ペーパータオルを回収し、ごみ袋（重ねた外側の袋）に入れる
- ⑥ エプロン、内側の手袋、マスク、シューズカバーを
ごみ袋（外側の袋）に入れ、袋の口を閉める
- ⑦ しっかり手洗いをする

※ 次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食させたりプラスチックを劣化させたりするので、
ふいた場所は後から水ぶきしましょう

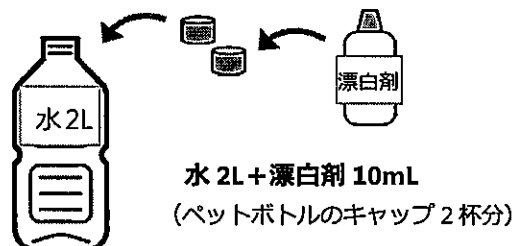
次亜塩素酸ナトリウム液の作り方

消毒用の次亜塩素酸ナトリウム液は、
家庭用の塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム濃度 5~6%）を水で薄めて作ります。

0.1%液：おう吐物や便で汚れた場所に



0.02%液：床やドアノブなどの日常清掃に



※ 薄めた漂白剤は、時間とともに効果がなくなりますので、作り置きせずその都度作りましょう。